

平成 24 年 4 月 11 日

## 教育復興シンポジウム報告書発行について

### 概要

昨年 12 月に開催された教育復興シンポジウム「福島教育復興へ向けて」の報告書を発行しました。報告書には、シンポジウムで未報告の項目を含めた学校状況調査の詳細報告とともに、震災後の子どもたちの状況と課題、そしてこれからの教育復興に求められる様々な視点が示されています。福島の復興を担う子どもたちの教育とその再生にたずさわる多くの方に活用いただきたいと思えます。

人間発達文化学類と県内の教育関係諸団体で組織された「大震災後の福島県の教育復興を進める会」は、昨年 12 月 18 日に教育復興シンポジウム「福島教育復興へ向けて ～福島未来を支える子ども達のために～」を開催しましたが、今回、そのシンポジウムでの討論内容と学校状況調査アンケートの詳細報告を含めた報告書を発行しました。

第 部 の 基 調 報 告 で は 、 教 育 復 興 の 視 点 と し て 、 短 期 、 中 期 、 長 期 そ れ ぞ れ で の 復 興 プ ロ セ ス の 設 計 、 様 々 な リ ス ク の 中 で 「 生 き る 力 」 を 育 む 教 育 の 必 要 性 、 地 域 コ ミ ュ ニ テ ィ ー の 中 核 と な る 学 校 教 育 に お い て 震 災 経 験 を 教 材 化 し 、 リ ス ク マ ネ ジ メ ン ト 教 育 を 再 構 築 す る 必 要 性 な ど が 示 さ れ て い ま す 。

また、学校状況調査の詳細報告では、シンポジウムで概略のみを口頭報告した「自由記述」「兼務教員の状況」「PTA や地域との連携・協力」などを新たに加え、震災後の学校や子ども、教員などの状況をデータとともに示しました。

第 部 の パ ネ ル デ ィ ス カ ュ シ ョ ン で は 、 パ ネ リ ス ト や 会 場 の 参 加 者 か ら の 様 々 な 課 題 や 意 見 が 示 さ れ て い ま す が 、 共 通 し て い る こ と は 子 ど も た ち へ の よ り 手 厚 い 支 援 の 必 要 性 と そ の 具 体 化 を 望 む こ と で す 。 ま た 、 こ れ か ら も 様 々 な 声 を 集 め 教 育 復 興 を 進 め て い く 必 要 性 も 示 さ れ て い ま す 。

震災から 1 年が過ぎ、新年度がスタートしましたが、復興の道筋はまだ不透明なままです。より多くの方々にこの報告書を活用いただき、子どもたちをめぐる教育復興に資することができれば幸いです。

(お問い合わせ先) 人間発達文化学類 担当 千葉(養) 電話: 024-548-8185